



「コンサルタントの現場から」のコラムは、コンサルタントがコンサルティング等の現場で見聞きしたことの中から、参考になるのではないかと四方山話を綴ったものです。

第245回 自分のものにする

同じ研修でも大きな差

仕事柄、色々なところで講演や研修会を依頼されるのだが、同じ研修を受講していただいた方でも、研修で勉強してもらったことを見事に自分のものにして経営推進に活かしている人もあれば、研修で勉強したはずなのに、あれは何だったのかという人がある。

この違いは、どこから出てくるのだろうか。一つは研修内容が理解できなかったということがある。初めて聞くことばかりで、講師の言っていることが全く理解できなかったなどの例だ。わからないままで仕方ないと諦めれば何も自分のものにはならない。二つ目は、内容は理解できたと思っけていても、それをどう活かしたらよいのか、現場と学んだことが結び付いていなかったり、その重要性が真に理解できていないために、活かすべき時に活用できないままという場合だ。三つ目は、本人の意欲だ。実はこれが一番大きい。この研修で学んだことは確実に自分のものにしようと思って参加したか、上司から言われて出席させられたというのでは全く違う。この研修で学んだことは絶対に自分のものにするという強い意志を持って参加している人は、受講している時の顔色が違うし、こういう場合はどう考えればよいのかというように適切な質問もする。このような人は、その後の仕事の中で、着実に学んだことを自分のものにして活かしている。

日頃の仕事の中で学ぶ

同じことが、日頃の仕事の中でもある。経営者と言える上司や、真の技術者と言える上司のもとで仕事ができる機会があれば、必死になって、その考え方や、アプローチ方法を自分のものにしようと心がけ、自分ならではの「学んだことノート」を作る人もいる。そのような経営者や技術者に恵まれると、その人にとっては、日々成長できる機会をもらったということであり、それを意識している人は、いつの間にかその人の考え方やノウハウを身に付けることができる。そのような人のノートを見せていただくと、日々言われたことを書くだけではなく、そこに自分なりの考え方を付け加えたり、判断に至る環境などを記載している。まさに、自分ならではのノウハウにできている。

残念なことに、上司に恵まれないこともある。自分が学んだことを書くノートが真っ白のままという場合だ。すなわち、その上司から得るものはないということになるのだが、逆に、上司としては部下に何一つノウハウを伝承できない残念な経営者、技術者ということになる。すなわち日頃からどれだけ経営ノウハウや技術ノウハウを部下や後輩に伝承しようと心

【第8面に続く】

<執筆者プロフィール>



高橋 功吉 (たかはし こうきち)

(株)ジェムコ日本経営 / 常務理事 グローバル事業担当

大手家電メーカーにて、海外経営責任者などの要職を歴任後、ジェムコ日本経営に入社。2007年執行役員、2011年取締役、2015年6月より現職。上場企業経営トップおよびボードメンバーへの顧問型経営支援をはじめ、グローバル戦略の構築から、製造現場の現場力向上、品質革新など、経営全般にわたり幅広く活躍している。実践に裏打ちされた「わかりやすい」コンサルティングが身上。「ものづくり経営入門」(日経BP)他、雑誌や媒体への執筆、講演も多い。

主な資格は、ICMCI(国際公認経営コンサルティング協会)認定コンサルタント、公益社団法人全日本能率連盟認定マスターマネジメントコンサルタント、経済産業大臣登録中小企業診断士

太陽光発電設備を10年間レンタルし その後は設備を譲渡します※

※レンタル期間終了後にお客様に購入選択権有。ご購入価格についてはお問合せください。

——— もちろん初期投資も一切不要 ———

自社工場の屋根で電気を自家発電しませんか？

- ☑ 太陽光発電設備を約10年間(10年～13年)、取り付け費やメンテナンス費込みで提供するエスコ方式です。
- ☑ 毎月の費用は、下がった電気代の中から10年間いただくだけです。



これまでのタイ国内の実績(お取り付け企業様)やご提案書につきましては、下記までお問い合わせください。
BOI恩典を使用したご購入についても、BOI専門のコンサルタントがご相談をお受けいたします

バンコク週報コンサルティング事業部

E-mail: info@bangkokshuho.com

TEL: 02-632-9179

担当 臼井(うすい)、高井(たかい)、ティティパンまで

WEST GROUP
WEST International(Thailand)Co.,Ltd.

【第7面から続く】

がけているかということだ。

自分の部下や後輩のノートには、具体的に指示した仕事のことしか記載されていないというようであれば、何のノウハウも伝承できていないということに他ならない。部下が自分に代わって自ら適切な判断をして推進してくれれば、仕事を任せることができ、より大きな仕事ができる。上司としてはそれほど楽で、楽しいことはない。

仕事を指示する際に考え方を説明する

日頃から、単に〇〇をやってくれと指示するのではなく、色々な経営判断をする際に、どのように考えて判断するのか、判断に至る過程を含めて説明するように心がけることで、やらされる仕事から、自ら理解してできる仕事に変わると共に、そこにノウハウがある。

部下の立場に立って、部下があなたに学ぶものがどれだけあるか自問自答してみることも大切だ。

パーツの相場見通し

Dealer's insight

橋本 紳一郎

みずほ銀行

ドルパーツは中国株を見ながらの動き

1 月後半は新型コロナウイルス蔓延への警戒感からリスクオフが継続。ドルパーツも日中ハンセン等中国株を見ながらの展開が続いた。日増しに増える感染者報告に中国株は下落基調。それを見てパーツにも売りが入り、ドルパーツは 30 日には 31.00 を明確に抜け上昇し、一時 31.30 に迫る勢い。

しかし、2 月に入り中国株反転上昇の動きを受け、ドルパーツも徐々に上値が重くなり、じりじりと低下。4 日には 31.00 を下回り 30.90 付近まで下げる場面も見られた。

明けて 5 日、タイ中央銀行の金融政策委員会 (MPC) 当日ということもあり、緩和への期待から午前中のドルパーツは前日より上昇し 30.10 前後で推移。結果は全会一致で 25bps の利下げとなり政策金利はこれまで最低の 1% となっ

たがマーケットの反応は鈍く、上値追いが見られぬことを確認すると、むしろ政策余地がより限定的になったことが材料視されてか相場は再び 30.90 台まで急落した。

ドルパーツは上値の重い展開を予想

先月はリスクオフが進展する中、ドルパーツは急騰。この動きはタイ中銀のパーツ高抑制への強い姿勢が意識される中、2 月 5 日に予定されていたタイ中銀 MPC を前にポジション調整のパーツ売りが相次いだためと考える。2 月に入ると下値を固め始めた中国株にドルパーツの上昇モメンタムは消失。また、利下げが実施されたタイ中銀 MPC を受けても反応は限定的で改めてドルパーツの上値の重たさを確認できる。しばらくは先月上げ幅を縮小し 30 台後半をコアレンジとした展開がメインシナリオ。

ただし、可能性は低いながらも、フロー等により 31.00 が死守されるような展開が続けば、次第に 31.00 近辺を底値としたレンジ推移となる可能性も捨てきれず、30 台か、31 台か、相場を見極める局面となっている。

(2 月 5 日 17:00)

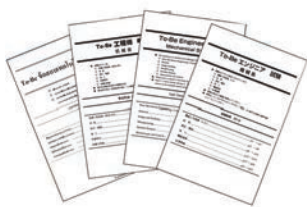
エンジニアのための技術基礎研修

タイ人エンジニアをどう育てたらいいかわからない?

タイ人エンジニアの
社内教育
お任せください。



- ✓ タイ人大学講師によるタイ語での分かりやすい出張講義です。
- ✓ 貴社のエンジニア・テクニシャンのスキルがレベルアップします。
- ✓ テキストは日本語、タイ語、英語の 3 言語をご用意。



「To-Beエンジニア試験」「To-Beメンテナンス技術試験」

タイ人エンジニアの本当のレベルがわからない?

タイ人エンジニアの
基礎力診断
お任せください。



- ✓ 日本で長年の歴史。東証一部上場企業を含む600社以上が受験。
- ✓ モノづくりに必要な技術基礎知識を問うタイ語 (英語) の試験問題。
- ✓ 技術基礎力を「見える化」。昇進・入社試験等で適正人材を確保できます。

1969 年より日本で技術系通信教育と技術研修を通じて企業の人材育成を支援してきた**工学研究社**が「To-Be エンジニア試験」「To-Be メンテナンス技術試験」、および「To-Be エンジニア研修テキスト」を作成しています。

工学研究社ホームページ

「To-Beエンジニア試験」

http://www.cogaku.tokyo/tobeEX/tobe_1.html

「To-Beメンテナンス技術試験」

http://www.cogaku.tokyo/tobeMT/tobe_mt1.html

お問合せ先

Bangkok Shuho International Co., Ltd.

Charn Issara Tower 1st Fl., 942 / 43 Rama 4 Rd., Suriyawongse, Bangrak, Bangkok 10500

Tel: 02-632-9179 Fax: 02-632-9354-5

E-mail: info@bangkokshuho.com 担当: オイル (日本語・タイ語)、臼井